

取扱説明書

大阪ガス

ガスふろ給湯器

31-535/536/537型

型式名

RUF-2002AW/RUF-2002AT/RUF-2002AB



ページ

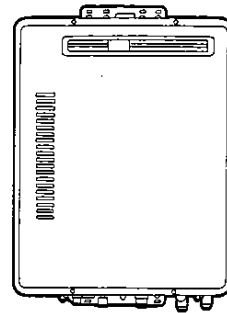
大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06(986)3200	〒550
南郷支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市驛の里町30-6	電話 高槻 0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市船場2-3-17	電話 河内 0729(62)1131	〒578
兵庫事業本部	神戸市中央区夙川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100	〒850
京都支社	京都市下区中堂寺栗田町1番地	電話 京都 075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5-34	電話 草津 0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131	〒522
(横浜営業センター)	横浜市南區腰町3-4	電話 横浜 0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06(202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

△危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開してから(火気に注意して)大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。



ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。ありがとうございました。

- ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

●安全上のご注意……………	1
●特長……………	5
●リモコン各部の名称とはたらき……………	7
●はじめてお使いのときは、まず……………	10
●リモコン・スイッチの使い方……………	11
●冬期の凍結による破損防止について……………	28
●点検・お手入れのしかた……………	31
●故障/とのお考えになる前に……………	32
●故障・異常の見分け方と処置方法……………	35
●長期間使用しない場合は……………	36
●主な仕様……………	37
●アフターサービスについて……………	38




BL認定品

家庭用










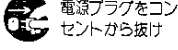

CH45-881(00)
951200

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

総表示については次のような意味があります。

 一般的な危険警告 注意	 火災注意	 感電注意	 高温注意
 一般的な禁止	 火気厳禁	 触れるな	 分解禁止
 必ず行うこと	 電源プラグをコンセントから抜く	 必ずアース線を接続せよ	

△危険

- この機器は屋外設置型です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。



- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスくさい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を開き、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

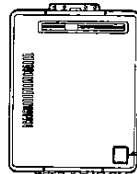
①総湯栓をすべて閉める。



- 地震や火災発生時あわてずに運転を停止してください。

△警告

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼してください。
- 使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



※この機器の銘板はフロントカバーのここに貼つてあります。

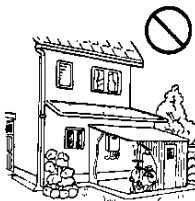
※下図は銘板の一例です。

型名	RF RUF-2002AW
ガスの種類	屋外式 都市ガス用 13A 12A
電源	最大 総湯 ふる 定格電圧 AC 100V 定格周波数 50/60Hz 定格消費電力 135/170W [95.0]-012345
製造年月	(石は1985年 1月生産の例)

- この機器はAC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

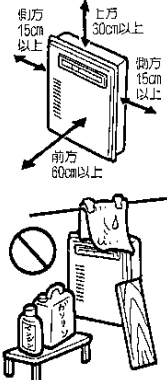
機器の周囲を囲わないこと。

- この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをするもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。



火災予防のため、次のことをお守りください。

- 機器周辺の物は常に右図の離隔距離を確保すること。
- 排気口が洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。

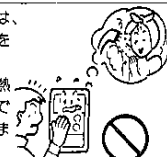


やけど防止のため、次のことをお守りください。

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を確認してください。



- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。



- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を開けてください。

△警告

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。

- ①妊娠中の方 ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方 ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方 ⑥体調の悪い方



ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して燃発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源
プラグの抜き差し。



電気器具(換気扇
など)のスイッチ
の「入・切」。



ガスくさい場所
での電話の使用。



電源プラグの刃および刃の取付面にほりかきが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



△注意

●浴湯・シャワー・ふろのおいだし以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

●使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



●雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



ぬれた手でさわらないこと

●機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

●おいだし中やおいだし後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。



●冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。

- ❶ 凍結予防ヒーターとポンプ運転による方法
- ❷ 給湯性から水を流す方法
- ❸ 水抜きによる方法

●詳しくは28～30ページをお読みください。

安全に関するお願い

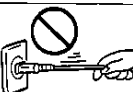
●使用中はリモコンの表示により必ず点火、消火を確認してください。



●お出かけやおやすみになるときは必ずガス栓を閉めてください。



●電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



●別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。



●塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩酸などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。



●サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。



●リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。



●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



●リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。



●この機器は一般家庭用ですので、業務用には使用しないでください。機器の寿命が著しく短くなります。



●機器の設置について次のことを確認してください。

- ①機器は傾いて設置されていませんか?
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか? 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか?
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか? メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか? 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

●硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意を十分ご参照ください。

●浴槽の循環アダプターをタオルなどでふきがないでください。ふきぐと循環不良となり、お風呂が沸かしくれません。

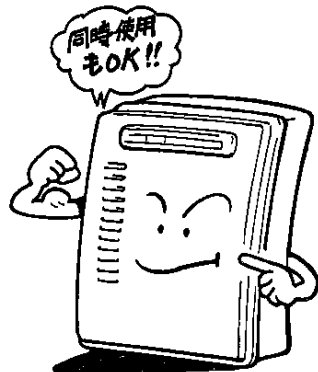


●給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗いすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

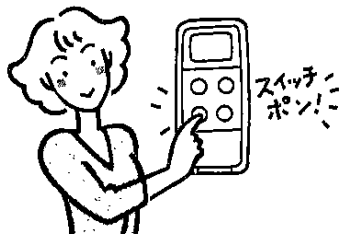
●この機器は太陽熱温水器と接続できません。

特長

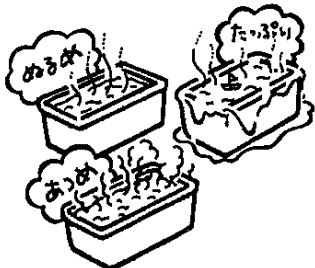
■給湯もおふろの沸かしもこれ一台でOKです。



■スイッチ、ポンでおふろの沸かしができて、おふろが沸きあがるとブザーでお知らせします。(13ページ参照)



■お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「ぬるめ」(ぬる湯)、また「たっぷり」のおふろが楽しめます。(19~22ページ参照)



■湯温と湯量の見りは機器におまかせ。(全自動運転時約4時間)



■お好きな時刻におふろが沸かせる(または沸かし上げておくことができる)予約運転ができます。(17ページ参照)



■お湯の新統使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。



■「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (25ページ参照)



(ゆらぎのシャワーはお湯の温度がゆっくりと変化しながら自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです)

■リモコンにはブザーが付いていますので、おふろの沸き上げ完了のお知らせや、浴室からキッチンなどへの呼び出しができます。



(お知らせ音については7ページをご覧ください)

- リモコンの表示画面で、おふろの温度や時刻などが一目で分かります。
- おふろのお湯の量は浴室リモコンで6段階に設定できます。(16ページ参照)
- 冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒーターが組み込まれています。(28ページ参照)

- 別売のテレコントローラ(RTL-300システム他)を接続すれば、外出先から電話1本でおふろが沸かせます。

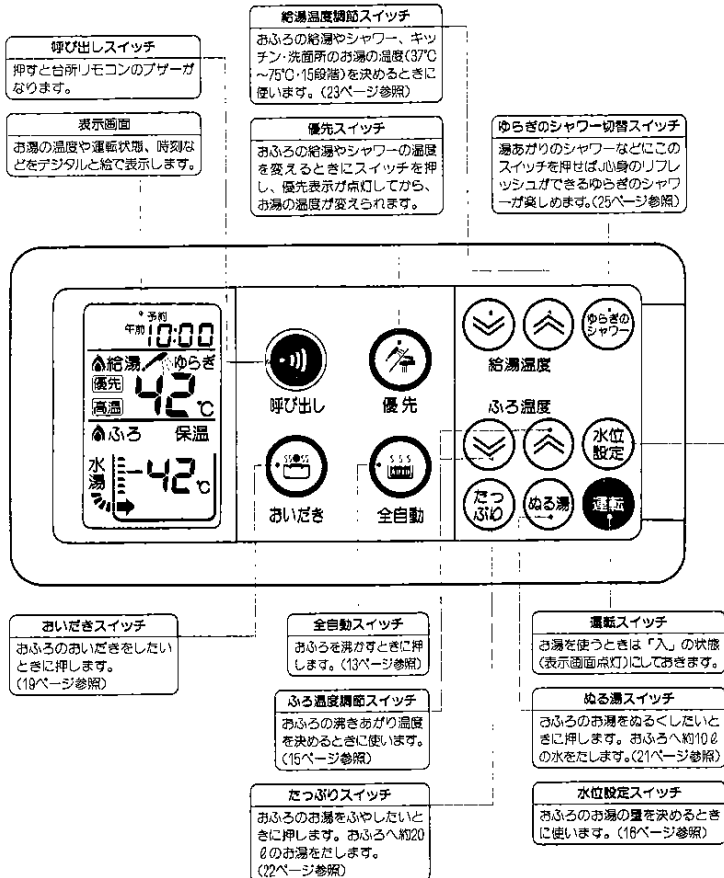
リモコン各部の名称とはたらき

(注: 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません)

■浴室リモコン …浴室に取り付けられているリモコンです。(付属品) (BC-48-OG)

●浴室リモコンにはプザーが内蔵されています。

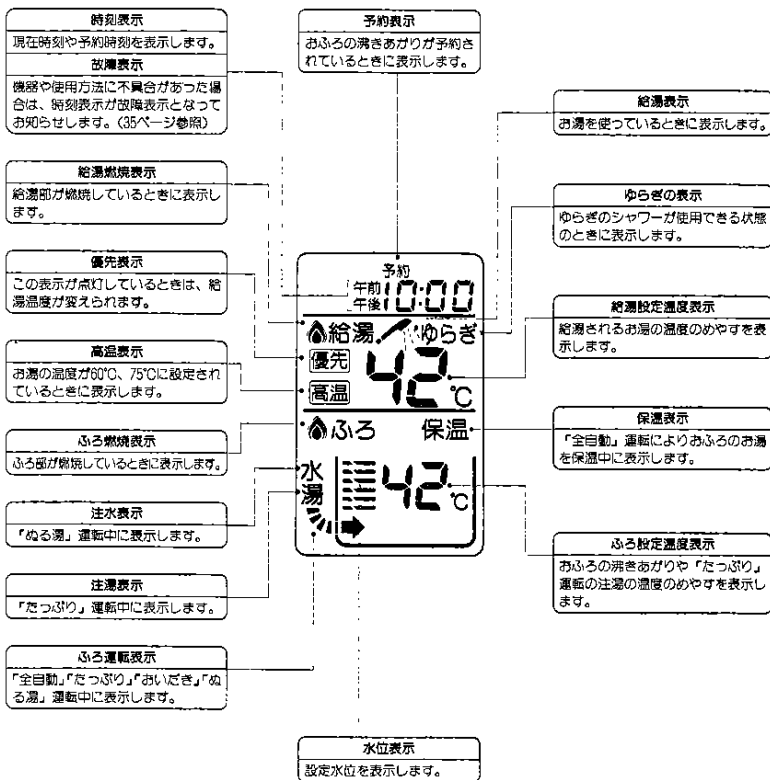
- 1) おふろが沸きあがったときは、「ビビビビッ」と約5回なります。
- 2) 「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。



お願い

- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。
- ・(ビツという確音音がなります) 早く操作すると作動しない場合があります。
- ・操作確認音およびおふろの沸きあがり音は運転スイッチが「入」のときに給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(浴室・台所リモコン別々に設定できます)
- ・プザーをならしたいときはもう一度同じ操作をします。
- ・スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

●浴室リモコン表示画面のみかた

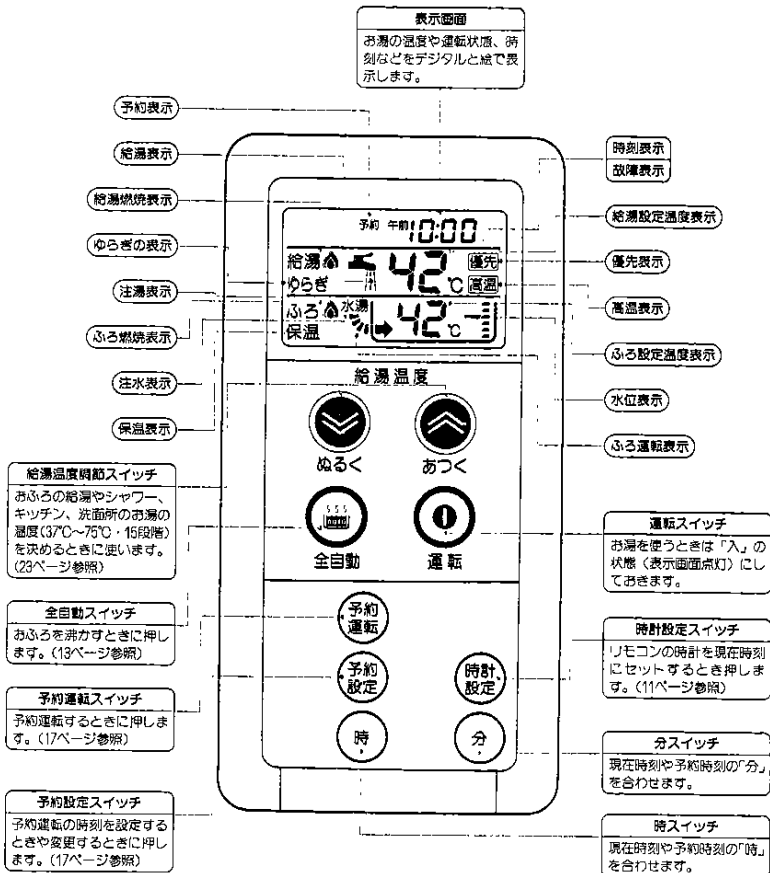


リモコン各部の名称とはたらき

■**台所リモコン** …キッチンなどに取り付けられているリモコンです。(付属品)
(MC-48-OG)

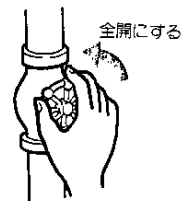
●台所リモコンにもブザーが内蔵されています。

- 1) おふろが沸きあがったときは、「ピピピピ」と約5回なります。
- 2) 浴室リモコンの「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。



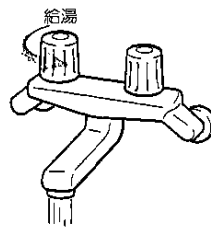
はじめてお使いのときは、まず…

1 給水元栓を全開にします。



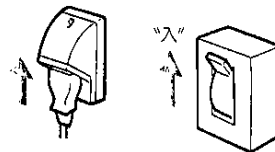
機器の下部

2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。(すべての給湯栓について)



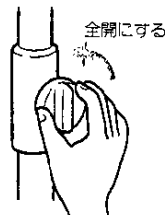
お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁

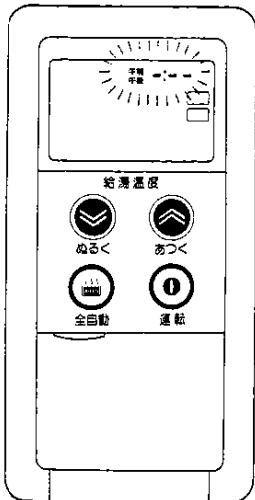
4 ガス栓を全開にします。



機器の下部

①時計を合わせましょう

台所リモコンで操作します。

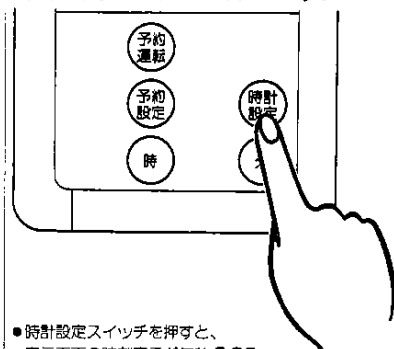


- 電源プラグを差し込んだとき上の表示が点滅します。

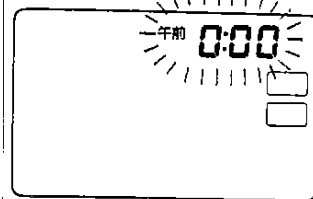
【一ロメモ】

- 浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。
(*予約運転はできません)
- 現在時刻を合わせないと、予約運転ができません。

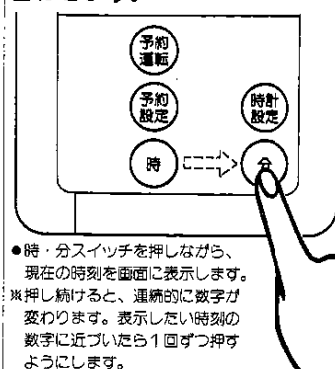
1 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



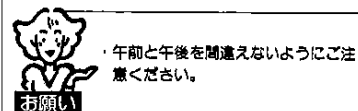
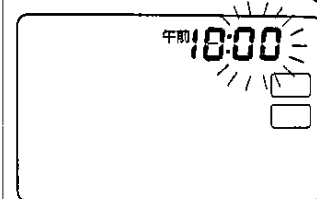
- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり、点滅します。



2 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



- 時・分スイッチを押しながら、現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

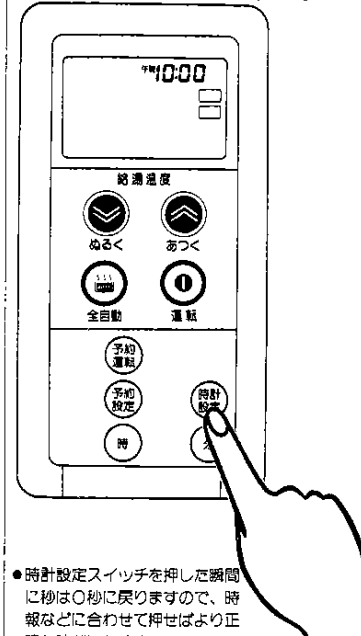


お願い



- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には、--の表示に戻ります。再度、時刻を合わせてください。

3 時計設定スイッチを再度押すと、時刻表示の点滅が止まります。これで時刻合わせは完了です。



- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒に戻りますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンに時刻が表示されます。

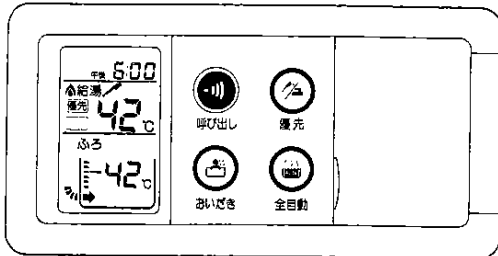
②スイッチポン!お風呂を自動で沸かします

浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。



お願い

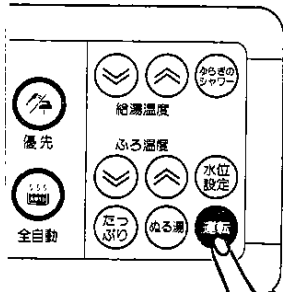
- ・電源プラグがキッチンと差し込まれているか確認してください。
- ・浴槽の排水栓をしてください。
- ・浴槽にフタをしてください。



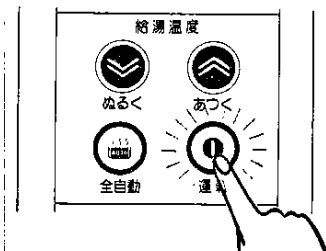
1

運転スイッチを押します。

- ・浴室リモコンはフタの中に運転スイッチがあります。浴室リモコンの場合



- ・表示画面に給湯・お風呂設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。台所リモコンの場合



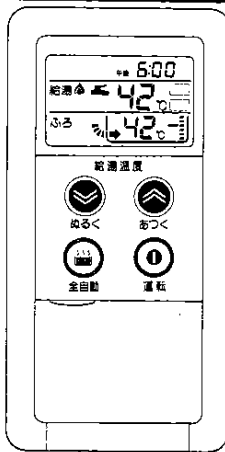
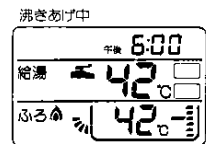
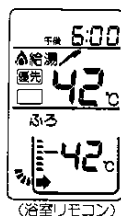
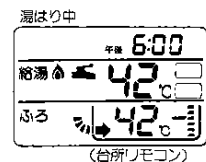
2

全自動スイッチを押します。



- ・全自動スイッチが赤く光り、お風呂が沸かが始まります。

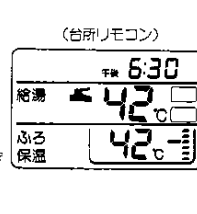
- ・お風呂沸かしの途中は、下図の表示がでます。



3

お風呂が沸きあがると自動でストップします。

- ・お風呂が沸きあがると、ブザーで知らせます。
- ・同時に、自動保温・自動お湯の準備に入ります。
- ・沸きあがったときは、保温の表示がでます。



お願い

- ・沸はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。全自動運転の沸はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。

【一ロメモ】

- ・自動沸はり中や、保温中にお湯が減って自動お湯中には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- ・沸はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると沸はり中断され、お湯を使い終わると引き続き沸はり運転が行われます。
- ・浴槽のお湯をふやしたいときは、たっぷりスイッチ(22ページ参照)を押してください。
- ・浴槽の残り湯などを排水するとき、全自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。

4

お湯の温度がさがると、自動的にあたためます。

- ・お湯の温度がさがった場合、自動的にあたためる(保温機能)が働きます。
- ※この機能は、沸きあがりから約4時間たたらきません。この間にぬるく感じたときはおいだきスイッチ(19ページ参照)を押してください。湯温が約2℃上昇するまでおいだきます。

5

浴槽のお湯が減ると、自動的にたし湯をします。

- ・お湯が減ると、自動的にもとの水位までたし湯をします。
- ※この機能も、沸きあがりから約4時間たたらきません。この間にお湯をもっとふやしたい場合は、たっぷりスイッチ(22ページ参照)を押してください。約20ℓたし湯します。

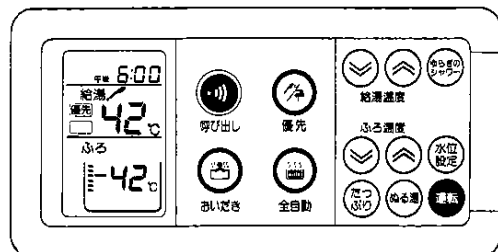
6

沸きあがりから約4時間たつと、全自動スイッチ(赤)が消灯します。

- ・自動的に全自動運転が止まり、表示画面の保温の表示も消えます。
- ・途中で止めたいときは、もう一度全自動スイッチを押してください。全自動運転が中止され、全自動スイッチ(赤)が消灯します。

③おふろの沸き上がり温度の調節

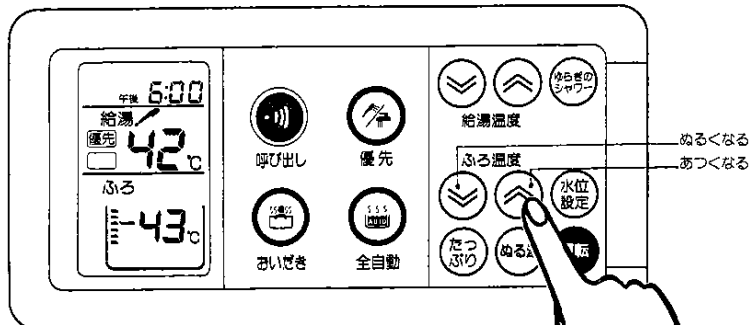
浴室リモコンで操作します。



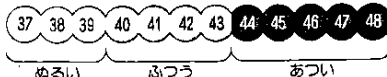
【一ロメモ】

- ・お買い上げの際には、おふろの沸き上がり温度を42°Cに設定してあります。このままでご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42°Cに戻ります。

運転スイッチが「入」のときにふろ温度調節スイッチを押します。



- ・ふろ温度調節スイッチでお好みの沸き上がり温度にします。
- ・設定できる温度は37°C～48°Cの12段階です。1°Cきざみで一回スイッチを押すと1°Cあがります。押し続けると、連続で表示が変わります。*温度表示はめやすです。



お好みのお湯の温度には個人差があります。この表は、およそのめやすにしてください。

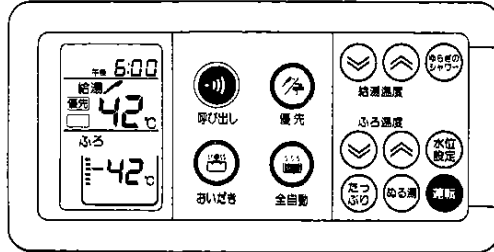
- ★おふろの沸き上がり温度を決めたのち、続いて《浴槽(シャワー、キッチン、洗面所)》のお湯の温度を決めるときは→23ページをご覧ください。



あとは全自動スイッチを押すと、設定した温度に沸き上がり、自動的にストップします。

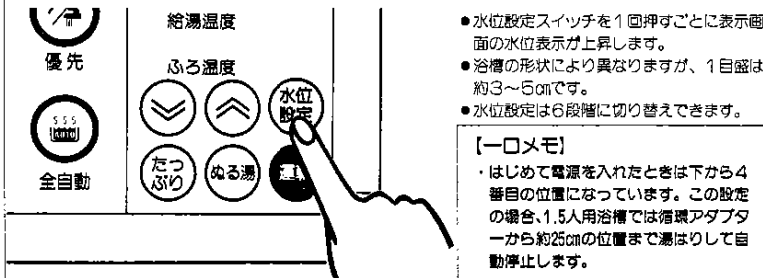
④おふろのお湯の量(水位)の調節

浴室リモコンで操作します。



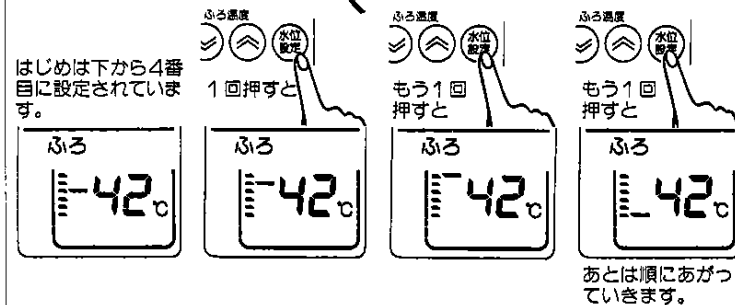
- ・お買い上げの際には、おふろのお湯の量(水位)を適量に設定してあります。このままでご使用いただけますが、お好みの量に変えることができます。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には、お湯の量(水位)は下から4番目の位置に戻ります。あらかじめお好みの水位に設定してください。

運転スイッチが「入」のときにふろ水位設定スイッチを押します。



【一ロメモ】

- ・はじめに電源を入れたときは下から4番目の位置になっています。この設定の場合、1.5人用浴槽では循環アダプターから約25cmの位置まで満はりして自動停止します。



あとは全自動スイッチを押すと、設定した水位のおふろを満がして自動的にストップします。

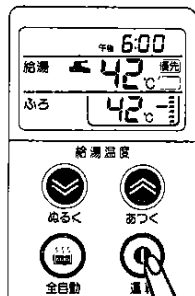
⑤お好きな時間にお風呂を沸かす《予約運転》のしかた

台所リモコンで操作します。

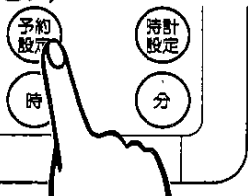


運転スイッチを押します。

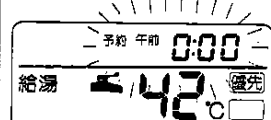
- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。



台所リモコンのフタを開け、予約設定スイッチを押します。
(続いて約10秒以内に③の操作に移ってください)



- 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」および「午前 0:00」が点滅します。

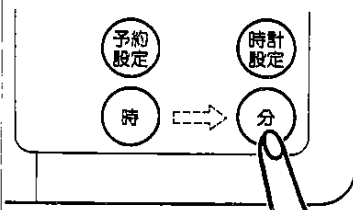


お願い

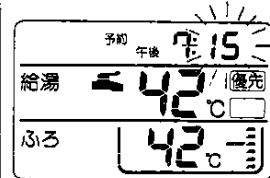
- ・はじめに表示画面の時計の現在時刻があっているか確認してください。
- ・浴室リモコンでは《予約運転》の設定はできません。
- ・浴室リモコンのみ設置の場合は、《予約運転》はできません。
- ・台所リモコンの運転スイッチを「入」にして、予約設定をしてください。
- ・《予約運転》の予約時刻は、現在時刻より30分以後に設定してください。30分以内に設定すると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもお風呂沸かしが完了しないことがあります。
- ・午前と午後を間違えないようご注意ください。
- ・予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。



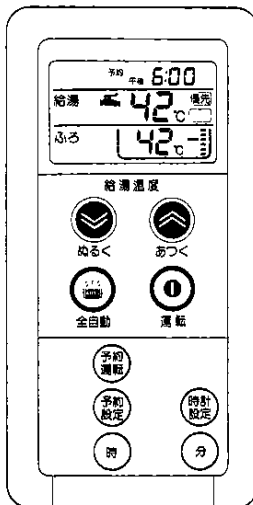
時・分スイッチを押し、沸き上がり完了時刻を設定します。



- 沸き上がり完了時刻を、時・分スイッチを押しながら表示画面に表示します。
- 押し続けると連続的に数字が変わります。



例：午後7時15分に沸き上がり完了したい場合

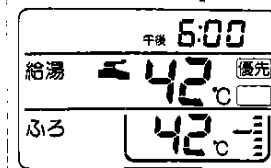
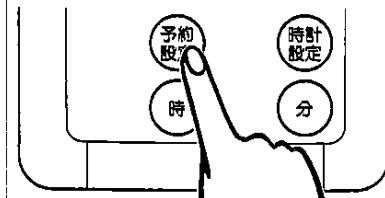


お願い

- ・予約の変更は…(台所リモコンで行います)予約運転スイッチを押し、予約を解除します。あとは⑥の手順で、予約をします。
- ・予約運転を途中で止めたいときには、もう一度予約運転スイッチを押してください。
- ・予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを切らないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。



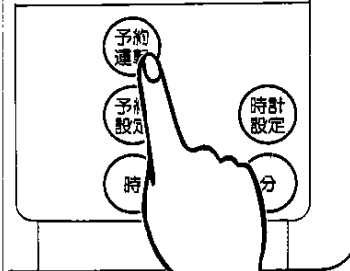
再度、予約設定スイッチを押します。
約3秒後に表示が現在時刻に戻り、予約の表示も消灯します。



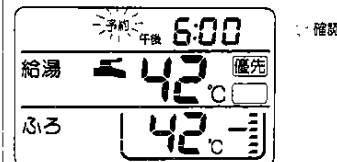
- 予約設定スイッチを押さなかつた場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示が変わります。



予約運転スイッチを押します。



- 表示画面に「予約」の表示と決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。



- これで予約ができました。あとは、予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に沸かしはじめます。

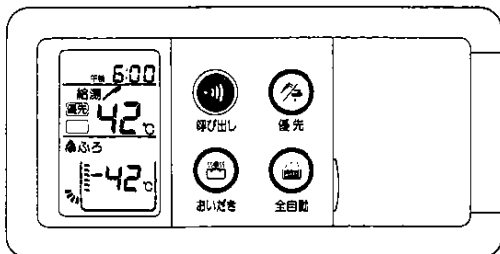
※予約した時刻になると、「予約」の表示が消え、約5秒間(ビピビピッと約5回)ブザーでお知らせします。同時に「保温」の表示が点灯し、約4時間保温します。



◎おいだきしたいときは...少しあつめにしたいときや昨日の残り湯を沸かしたいとき

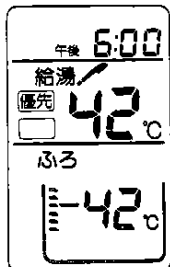
浴室リモコンで操作します。

スイッチポン/で、少し「あつめ」のおふろが楽しめます。

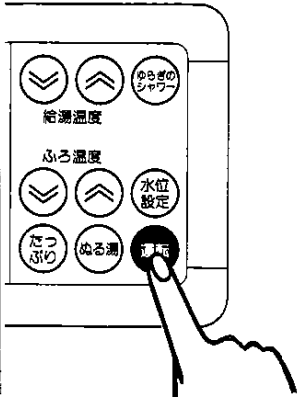


おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。まだ循環アダプターからはあつのお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

表示画面の点灯を確認めます。



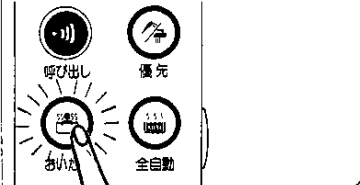
●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2

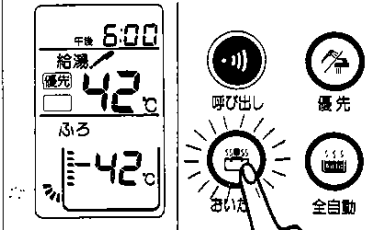
浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。

●浴槽にお湯または水が入っている場合



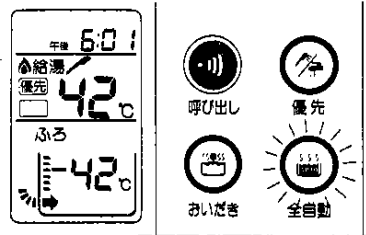
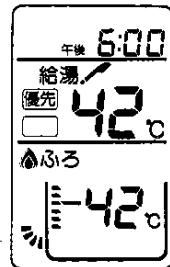
●おいだきスイッチが緑色に光り、おいだきを始めます。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。

●浴槽にお湯または水が入っていない場合



※上の「」はおいだき運転中の表示です。
●おいだきスイッチが緑色に光り、浴槽に10ℓお湯はりしたあと全自動運転に切り替わります。

●おいだき運転中は下記の表示が出ます。

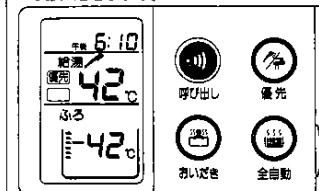


※上の「」は湯はり運転中の表示です。
●全自動運転に切り替わるとおいだきスイッチ(緑)が消灯し、全自動スイッチが赤く光ります。途中で止めたいときは全自動スイッチを押してください。

3

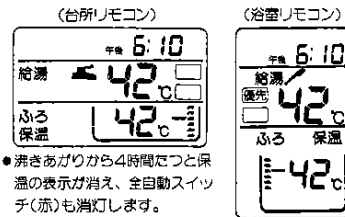
おいだきが終わるとおいだきスイッチ(緑)が消灯します。

●浴槽のお湯の温度がふろ設定温度より約1.5℃以上ぬるい場合には、ふろ設定温度まで沸きあげます。その他の場合はお湯の温度が約2℃上昇するまでおいだきします。



おふろが沸きあがると自動でストップします。

●おふろが沸きあがると、約5秒間ブザーでお知らせして保温の表示が出ます。
●同時に、自動保温・自動たし湯の準備に入ります。(台所リモコン)

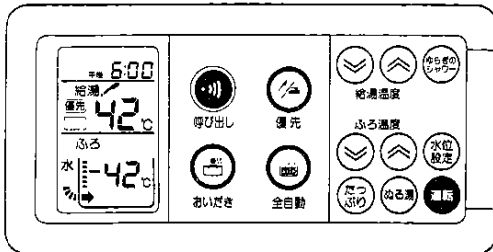


●沸きあがりから4時間たつと保温の表示が消え、全自動スイッチ(赤)も消灯します。

⑦お風呂をぬるくしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン / で少し「ぬるめ」のお風呂が楽しめます。



表示画面の点灯を確かめます。

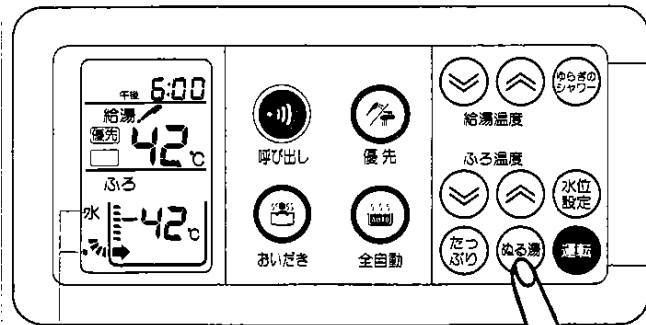
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

【一口メモ】

- ・ぬる湯は、給湯(シャワー)使用中は使えません。
- ・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、その時点でぬる湯運転は停止し、ぬる湯表示は待機状態になります。
- ・ぬる湯運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。

2

浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



注水表示

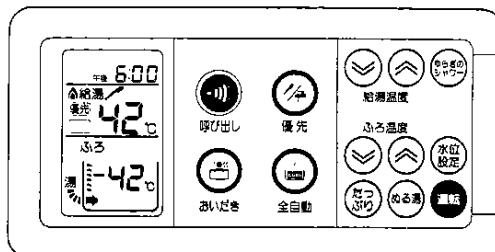
- 浴槽に約10ℓ注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらかきます)
- ぬる湯運転中は上図のような注水表示が点灯します。

- 途中で止めたいときには、もう一度ぬる湯スイッチを押します。ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

⑧お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

スイッチポン / で「たっぶり」としたお風呂が楽しめます。



表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

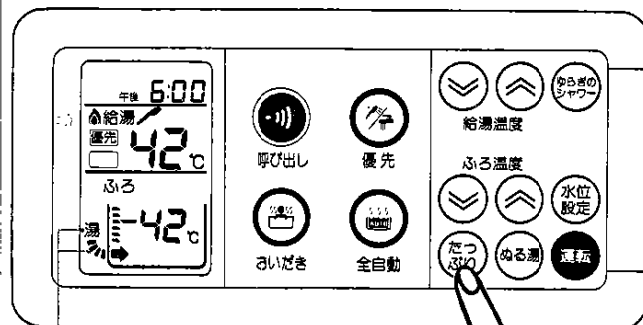
運転

【一口メモ】

- ・たっぶり運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。

2

浴室リモコンのフタの中にあるたっぶりスイッチを押します。



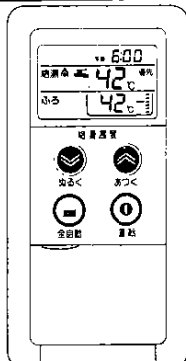
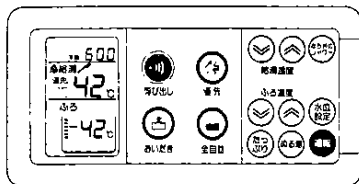
注湯表示

- 浴槽にぬる湯設定温度(上の例では42°C)のお湯約20ℓを注ぎます。
(この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらかきます)
- たっぶり運転中は上図のような注湯表示および給湯燃焼表示が点灯します。

- 途中で止めたいときには、もう一度たっぶりスイッチを押します。たっぶり機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たっぶり運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

◎給湯(シャワー、キッチン、洗面所)のお湯の温度を調節できます

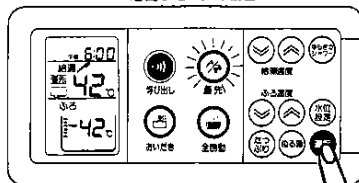
浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。



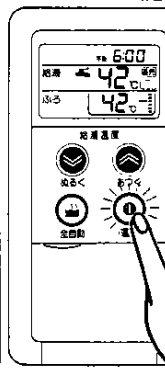
表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

浴室リモコンの場合



台所リモコンの場合

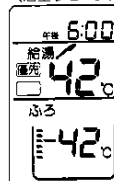


- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示が点灯します。また浴室リモコンの場合は優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンに設定されていた給湯設定温度が表示されますので、温度を変えなくてもいい場合は給湯栓を開くだけでお湯が使えます。(上の例では41°C)

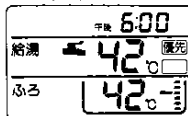


給湯温度を変えたいときは、まず優先表示の点灯を確認めます。

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



- 優先表示が点灯していない場合は、下記の方法で優先権を切り替えてください。

①浴室リモコン→台所リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンで一旦運転スイッチを「切」にしたあと、もう一度運転スイッチを押して「入」にする。

②台所リモコン→浴室リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押す。
(台所リモコン側からは切り替えてできません)

【一メモ】

- ・お買い上げの際には、お湯の温度を42°Cに設定してあります。このままでもご利用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。
- ・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42°Cに戻ります。
- ・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出る場合があります。

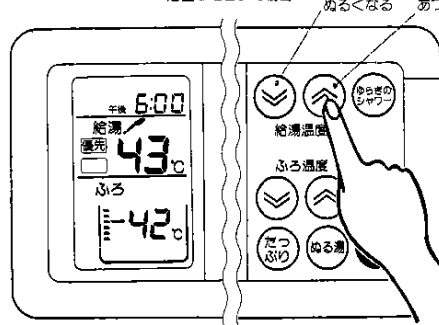
△警告

- 高温でお湯を使用していた後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 急に水になりますので、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのスイッチで決まります。

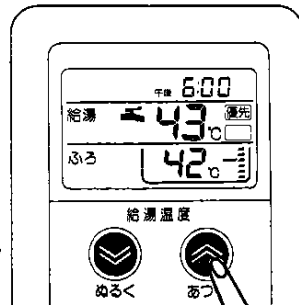


給湯温度調節スイッチで温度を決めます。

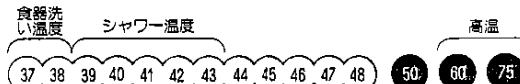
浴室リモコンの場合



台所リモコンの場合



- △スイッチを押し続けると37°Cまで連続で表示が変わります。また、△スイッチを押し続けると80°Cまで連続で変わりますが、60°C、75°Cを設定するときは、もう一度ずつ押してください。 ※温度表示はめやすです。



- あとは給湯栓やシャワー栓を開くと、設定した温度のお湯が出ます。お湯を使っているときは、下図のような給湯表示(≡)および給湯燃焼表示(▲)が出ます。

(浴室リモコン)



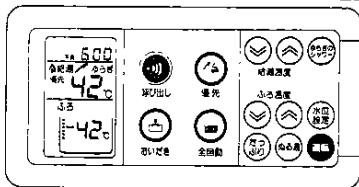
(台所リモコン)



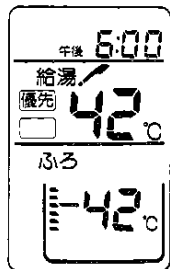
- 給湯設定温度が60°C、75°Cのときは、上図のような高温表示(高温)が点灯して注意を促します。
- 75°Cの設定は、浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にするとも60°Cに変わります。

⑩ ゆらぎのシャワーの使い方

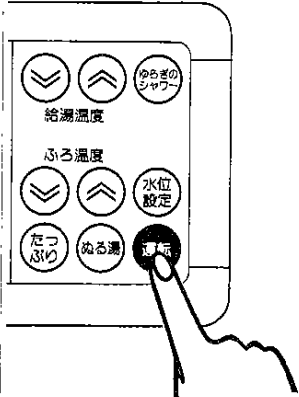
浴室リモコンで操作します。



表示画面の点灯を確かめます。

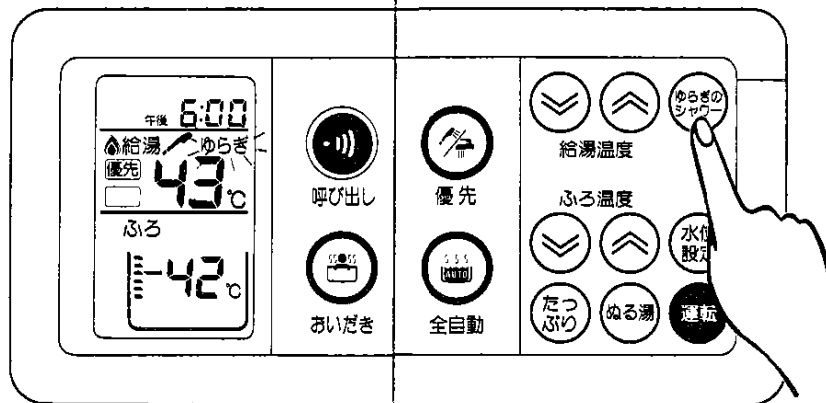


- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



ゆらぎのシャワー切替スイッチを押します。

- ゆらぎのシャワー切替スイッチはフタの中にあります。



- 表示画面にゆらぎの表示と優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光って給湯設定温度が浴室リモコンの設定温度に変わります。(上の例では43°C)
- ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。

△警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手で十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊婦中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調が悪い方

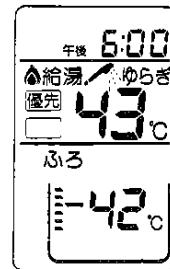
△注意

- 蛇水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果を得られないことがあります。(サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください)



シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになれます。

- 給湯設定温度とそれより約10°Cぬるい温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯表示および給湯燃焼表示が出ます。



- 連続15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後はゆらぎのシャワー設定温度のお湯が連続して出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してください。

【一口メモ】

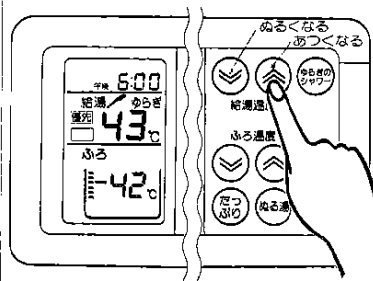
- 湯はり運転中にゆらぎのシャワー切替スイッチを押すと、湯はりが中断され、ゆらぎのシャワー終了後にひき続き湯はり運転が行われます。

⑩ ゆらぎのシャワーの使い方

4

設定温度の変更は……

- ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度調節スイッチで行います。



- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。
(お好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます)

ゆらぎのシャワー温度

39 40 41 42 43 44

- 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外の場合にゆらぎのシャワーを使う(ゆらぎのシャワー切替スイッチを押す)と、設定温度が37℃・39℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

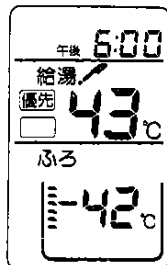


● ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

5

ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

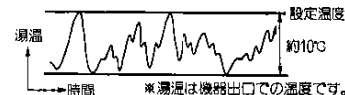
- ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を開めると表示画面のゆらぎの表示が消灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンは浴室リモコン優先のままとなります。



- ゆらぎのシャワーを使い終わったあと、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンの運転スイッチを一旦切り、再び運転スイッチを「入」にしてください。

【一ロメロ】

★ ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



★ 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざまし促進にも有効です。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起ることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。

対策その1

凍結予防ヒーターとポンプ運転による方法

■操作のしかた

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーター(給湯側)と自動運転ポンプ装置(ふろ側)が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、「浴槽の残り湯を捨てず、そのまま」にしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

△注意

- 外気温が極端に低く(-15℃以下)になるとこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。

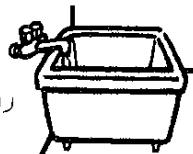
対策その2

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1の電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■操作のしかた

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ② ガス栓を開めます。
- ③ おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。

冬期の凍結による破損防止について

対策その③

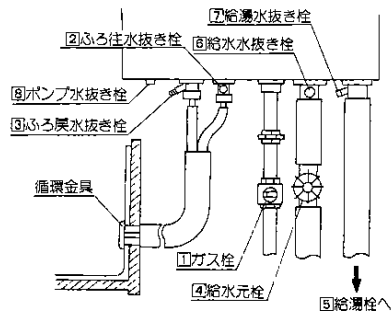
水抜きによる方法

●機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの「水抜き」を行ってください。

■ふろ側・給湯側の双方で行います。

1. 給湯側の水抜き

- ①運転スイッチを「切」にしてください。
(電源プラグはまだ抜かないでください)
- ②ガス栓①を閉めてください。
- ③給水元栓④を閉めてください。
- ④給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ⑤給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を開けてください。



2. ふろ側の水抜き

- ①ガス栓①を閉めてください。
- ②給水元栓④を閉めてください。
- ③浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④浴室リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。
※表示画面が点灯します。
- ⑤浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(「入」にする)、浴槽の循環アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓②を開けてから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(「入」にする)、ふろ往水抜き栓②より水(お湯)が出てくることを確認してください。

- ⑥排水が止まったら再度おいだしスイッチを押して(「切」にする)おいだし運転を中止し、もう一度おいだしスイッチを押して(「入」にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
- ⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(「切」にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑧ふろ往水抜き栓②、ふろ戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓⑧を開けてください。
- ⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



- ・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
- ・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

「水抜き」をした機器を、次に使うときは...



再度使う場合の(通水)は、給湯側から行ってください。

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ②給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を開けてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ往水抜き栓②、ふろ戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓⑧をすべて閉めてください。
- ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
- ③リモコンの運転スイッチが「切」になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。
- ④リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)ください。表示画面が点灯したら全自動スイッチを押すと(「入」にする)自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
- ⑤もう一度全自動スイッチを押す(「切」にする)と、自動湯りを中止します。

3. 機器への通水が終了したら、運転スイッチを押して(「切」にする)、表示画面が消灯するのを確認してください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

●点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、とどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼つてあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより良くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- *定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にお問い合わせください。



水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

お願い

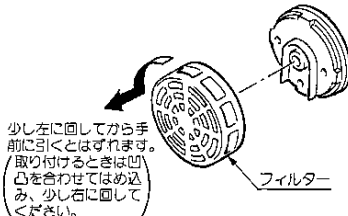
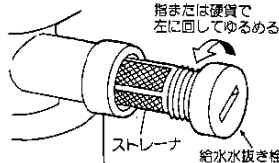
●お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を開けてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- *必ず給水元栓を開けてから行ってください。
- 循環アダプターのお手入れは
浴槽内のフィルターをはずし、月1回以上掃除してください。フィルターは手ではずせません。掃除後は必ずフィルターをもと通りに取り付けておいてください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

お願い





故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理由
給湯栓を絞るすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、水温が高くなります。給湯栓をもつと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙となりますが、故障ではありません。
冬期など寒いときおいだきのポンプが自動的に動く	凍結による破損防止のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
全自動運転の途中で燃焼を中断する	浴槽に正確に湯はりをするための間欠運転を行っているためです。(はじめてお使いになるときや、約半年ごとに全自動運転の水位を確認するため間欠運転を行います)
おいだき運転の途中でポンプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふる水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約5リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
給湯設定温度が75°Cから60°Cに変わる	浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると80°Cに変わります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示がー：ーになっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示がー：ーになります。なお、水位・温度表示も変わり(初期状態に戻る)ますので、再度設定をしてください。(11ページ以降参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

故障！とお考えになる前に

■ 次のような場合は、ココをお調べください。

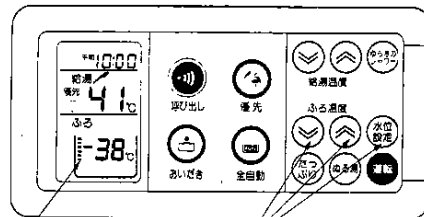
こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
「全自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。
湯はり時間が長くなる	おふろの排水栓はしっかりとまっていますか。 (湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します) ガス栓が全開になっていますか。
「給湯燃烧表示」  が点灯しない	給水元栓が全開になっていますか。
お湯が出ない	断水していませんか。 給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。 湯温調節は適切ですか。
低温のお湯が出ない	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃以上に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。(25ページ参照) 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後、給湯栓を開め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
「ふろ燃烧表示」  が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。 浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。(15ページ参照)
浴槽の水が少ない(多い)	湯はり水位の設定は適切ですか。(16ページ参照) (浴槽の残り湯が循環アダプターより下にある状態で全自動運転をした場合、水位が高めになることがあります)

*以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および全自動の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下記の3つのスイッチを同時に1秒以上押し続けてください。



この部分が点滅します。

スイッチ3個を同時に1秒間以上押す。
(運転スイッチ「入」、全自動スイッチ「切」、
通常表示状態で操作)

*電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

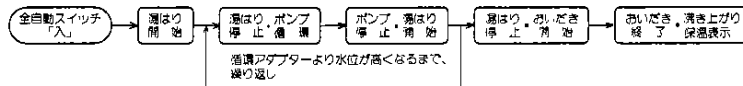
浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 全自動スイッチを押す(「入」にする)と自動湯はりが開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れしないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

全自動運転の動き(例)



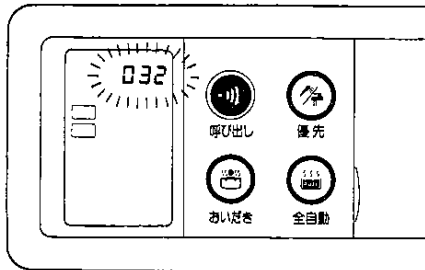
試運転の終了まで、20~30分かかります。

5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位とを記憶しました。

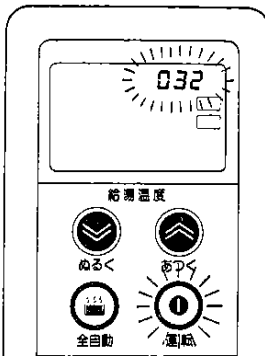
故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所リモコンの運転スイッチ(緑)も点滅します。下図は032が表示された場合の例を示しています。

浴室リモコン



台所リモコン



点滅

●故障表示が点滅したときは、ガス栓と給水元栓が全開になっていることを確認してからもう一度操作をやり直してください。再操作しても故障表示が点滅するときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態
032	全自動
111	給湯全自動 たっぷり
112	全自動 おいだき
121	給湯全自動 たっぷり
122	全自動 おいだき
140	給湯全自動 おいだき たっぷり
161	給湯全自動 (おいだき) たっぷり
252	全自動 おいだき

故障表示	使用状態
311	給湯全自動 (おいだき) たっぷり
312	全自動 おいだき
321	給湯全自動 (おいだき) たっぷり
331	給湯全自動 (おいだき) たっぷり
432	全自動 おいだき
502	全自動 おいだき たっぷり ぬる湯
542	全自動 おいだき たっぷり ぬる湯
572	全自動 おいだき たっぷり ぬる湯

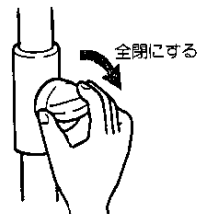
故障表示	使用状態
611	給湯全自動 おいだき たっぷり
612	給湯全自動 おいだき たっぷり
632	全自動 おいだき
710	給湯全自動 おいだき たっぷり
721	全自動 おいだき たっぷり
722	全自動 おいだき

長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

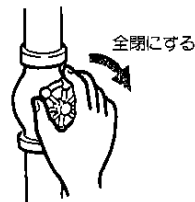
1 ガス栓を閉めます。

機器の下部



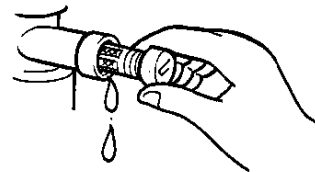
2 給水元栓を閉めます。

機器の下部



3 機器の水抜きをします。
(29-30ページ参照)

機器の下部

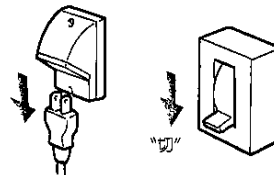


4 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器付近の壁

⚠注意

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



主な仕様

品名	ガスふる給湯器		
品番	31-535	31-536	31-537
型式名	RUF-2002AW	RUF-2002AT	RUF-2002AB
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置		屋内設置
	パイプシャフト設置	前方排気型	後方排気型
外形寸法(㎜)	高さ600×幅470×奥行200		
質量(kg)	27		
最低作動水圧(kPa)	9.8(0.1kgf/cm ²)		
最低作動水量(L/㎓)	2.7		
接続	ふる(住・美)	15A(R1/2)	
	給水・給湯	20A(R3/4)	
	ガス	LPガス用は15A(R1/2)、13A用は20A(R3/4)	
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(W)(50/60Hz)	155/170	170/185	
	常時12、別途凍結予防ヒーター138		
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式		
ポンプ機外揚程(mAq)	4.0/6.0(5L/㎓)(50/60Hz)		

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●31-535型表示ガス消費量

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎓ ()内はkcal/h			出湯能力(能力大) (L/㎓)	
	給湯ふる併用	給湯側	ふる側	上昇温度	
都市ガス	13A 56.4(48,500)	43.6(37,500)	12.8(1,000)	25℃	40℃
LPガス用	55.8(4.0kg/h)	43.3(3.1kg/h)	12.6(0.9kg/h)	20.0	12.5

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

●31-536/537型表示ガス消費量

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)㎓ ()内はkcal/h			出湯能力(能力大) (L/㎓)	
	給湯ふる併用	給湯側	ふる側	上昇温度	
都市ガス	13A 56.4(48,500)	43.6(37,500)	12.8(1,000)	25℃	40℃
LPガス用	54.4(3.9kg/h)	41.9(3.0kg/h)	12.6(0.9kg/h)	19.2	12.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 35ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品番・31-535/536/537型(品番は機器のフロントカバーに貼ってある銘板に書いてあります)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N)31-535

大阪ガス株式会社 04

上は31-535型の例

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガスふる給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスふる給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造切込後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 裏表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。